

幼稚園 Kindergarten



卒園に寄せて

岸本 あづさ 幼稚園保護者会会長

陽春の暖かな日差しの中、緊張と期待を胸に入園したのがつい先日のことのように感じます。卒園までの三年間は本当にあっという間でした。

恥ずかしがり屋で上手におしゃべりができなかった年少さん。お友達と仲良くできているかしら？毎日心配でたまりませんでした。

大好きなお友達が増えた年中さん。ブランコやおうちごっこ、泥団子にも挑戦しました。

お友達と協力して一から作り上げた年長ゆりきくの日。素敵な役がたくさん増えたページェント。子どもたちの讚美歌の純粋な歌声に涙が溢れました。

毎日繋いだ温かい手からたくさんの元気をもらいました。今、大きくなったその手で大きな夢をつかめるよう、これからも一番近くで見守り続けていきたいです。

神様にまもられて過ごした三年間。子どもたちにたくさんの愛をくださった先生方。共に子どもたちの成長を見守り続けた保護者のみなさま。全ての方に感謝を申し上げます。

ゆり組きく組の皆さんへ

迫田 敏幸 幼稚園年長組担任

矢部 尚子 幼稚園年長組担任

皆のアイデアが詰まった「ゆりきくの日(宿泊行事の代わり)」や「あおりんぴっく(運動会)」。年長組になると、友だちと気持ちを合わせて作り上げていくことがこんなにもできるのだなと感心して過ごしていました。

「ゆりきくみんなのうた」は、皆で歌詞を考えましたね。

「1人よりも2人、皆とやるから楽しい」

「喧嘩もたくさんしたけれど、仲直りをするのもっと仲良くなれる」

「友だちといると心強い」

どの言葉も友だちへの想いが詰まっていて、一人ひとりが大切な仲間として歩んでいるのだなと感じました。

皆さんは1人ではありません。友だちがいます。家族がいます。そしてあなたのことを愛してくださる神さまがいつも手を握って一緒に歩いてくださっています。

安心して歩いていってください。でももし寂しいことや困ったことがあったらいつでも幼稚園にきてください。皆さんのことをいつもお祈りしている先生たちが待っています。

ご卒園おめでとうございます。

